

たまがわがくえん町内会広報

発行 玉川学園町内会 会長 松香光夫 ☎ 725-0438
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp http://tamagawagakuen-chonaikai.net

特集・平成28年度定期総会

本年度の定期総会が4月17日(日)午後一時からさくらんぼホールで開催されました。天候が不順で、ご出席数が懸念されましたが、開場前から多くの会員の方にお越しいただき一六九名の出席となりました。総会は前野副会長の開会の辞、松香町内会会長の挨拶に続いて、議長に村田功さん(第八地区)、副議長に篠原佑さん(第二地区)を選出し、その後このお二方の司会で議事が進められました。

◎平成27年度事業報告、決算報告ならびに会計監査報告

はじめに斎藤副会長から昨年度の事業活動に関して次のような報告がありました。

町内会全体では、地区協議会の設立、地区社協の活動を支援、玉ちゃんバス南ルートの実行開始などを実施。

各部の活動実績は防犯防犯部ではスタンド

パイプの収納ボックス

の設置、環境部では地域の皆様の協力を得て回収資源物が抜き取られないように取り組み

高齢者部では敬老会の開催、成人部では健康

ウォーキング、青少年部では秋のこどもまつり、クリスマス会、フ

ラッグアート、文化部では落語会、講談会、文化講演会等々を行いました。

決算報告は、種市経

理部長から一般会計について、続いて特別会計について各項目ごとの詳細な報告がありま

した(一般会計分資料を7頁に掲載)。最後に、昨年度会計監査

(吉見君氏、後藤美智子氏)を代表して吉見

さんから、預金通帳と領収書など関係書類を

精査した結果、玉川学園町内会の財産管理は

極めて厳格に行われており、正確かつ妥当であると認められる旨の

監査報告がありました。質疑応答の後、採決

が行われ、この三議案は満場一致で承認されました。

◎平成28年度事業計画、予算案ならびに会則および細則の改定

まず、淵副会長から平成28年度町内会活動の「方針と活動の進め方」(下欄に掲載)について提案説明があ

り、続いて各部(総務部、広報部、防犯防

災部、環境部、高齢者部、成人部、青少年部、文化部)の部長からそ

ぞれの部の事業計画案が提案されました(2

頁以下に各部の事業・活動計画を掲載)。

さらに種市経理部長から事業計画に基づく「平成28年度予算案」について説明がありま

した。

(一般会計分資料を8頁に掲載)。

続いて淵副会長より、任期途中で会長が退任

された場合の対応、専任幹事追加設置、新入

学児童および新生児への祝い金増額のための

会則および細則改定の提案がありました。

この四議案も満場一致で承認されました(3頁下段参照)。

◎会長・副会長・幹事・会計監査の選出

選挙世話人(代表山下和泰さん)の推薦により、会長、副会長四名、幹事三十名、専任幹事四名、会計監査

二名が選出されました。

(平成28年度役員・幹事名簿を4頁に掲載)。

◎その他の報告

以下の諸団体について状況報告

がありま

した。



平成28年度定期総会 4月17日(日)開催
松香会長と会員のみなさま

平成28年度事業計画 —方針と活動の進め方—

会員の積極的なボランティア活動で「人にやさしい安心して住むことのできる明るいまちづくり」の推進と「だれもが歩いて豊かな景観を楽しめるまち」を目指し、住民の声を行政に反映させるとともに、住みよい環境の整備、促進に努めます。

- (1) 防犯意識の高揚をはかり、防犯・環境パトロール隊の活動を推進し、安全・安心なまちづくりをめざします。
- (2) 防災意識の高揚をはかり、自主防災隊の活動を推進し、災害に強いまちづくりをめざします。
- (3) 「混ぜればごみ」「分ければ資源」廃棄物減量と資源物の活用に取り組み、循環型社会の推進をめざします。
- (4) 「広報」、「町内会だより」及び「ホームページ」を通じて、地域の情報を共有し、会員相互の連帯をすすめます。
- (5) 子どもから高齢者まで、広く参加できる集いを企画実践し、交流を深めます。
- (6) 会員の高齢化、環境の変化など、地域社会が抱える課題の解決に向けた取り組みをすすめます。
- (7) 玉川学園町内会(1地区~8地区)の地区別活動推進による活性化と近隣の絆の強化を図ります。
- (8) 玉川学園交通問題協議会、玉川学園コミュニティバス推進委員会の中核として、会の運営に努めます。
コミュニティバス(玉ちゃんバス)の南ルート運行に協力し、交通安全のモラル向上をめざして、啓発活動を展開します。
- (9) 玉川学園地区社会福祉協議会の運営を支援します。
全ての住民が、地域の福祉課題を話し合い、助け合う活動を実践します。
- (10) 「玉川学園こすもす会館」「玉川学園さくらんぼホール」の運営は関係自治会と協働し、その中核として両施設の円滑な運営に努め、広く会員の利用促進をはかり地域コミュニティの場として寄与するよう努めます。
- (11) 町田市町内会・自治会連合会、玉川学園・南大谷地区協議会等の諸団体との情報交換を密にして、地域特有の課題に積極的に取り組んで住みやすい住宅地域としての発展をめざします。

玉川学園町内会の いくつかの問題について

会長 松香 光夫



玉川学園町内会では毎年、「人によさしい安心して住むことの出来る明るいまちづくり」を標語として掲げています。今年の総会でもこれを継続する方向でお認めいただきましたが、これについて考えてみたいと思います。

毎月の情報は町内会だよりとして、各支部毎に10班前後の小グループに分けてお届けしています。お世話をしていただいている皆さまの数は、ますます力強さを感じるものです。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

地区活動の充実 それぞれの地区は、それぞれの特徴を持ってはいます。と、このことはそれぞれの要求するところが違っていることとでしよう。各地区では、それぞれに工夫を凝らしていただいています。環境・パトロールを実施していただいています。その成果についても地区会などを通じて、より合理的なグループ活動ができるよう応援させていただきます。

住みよいまち 「安心・安全」をうたっているところですが、時期が時期だけに、防災の意識を高めたいためです。一人一人の「自分を守る」意識が重要ですが、多くの人にヒントをアイドラインとして提供したいと考えています。自主防災隊のしくみを活用して町内会のしくみと噛み合わせ

加入率の向上 5年前の東日本大震災を機に、住民の自助・共助が見直されていますが、私たちも身近なところから地区の活動を見直していききたいものと思ひます。そのためには、互いに

ることが必要ではないかと感じているところです。住み良い環境は「安心して住まう」のに重要で、この点でもヒントの提供を続けていききたいものです。公共のしくみとして、市では建つて40年になる玉川学園コミュニティセンターの建替を計画しています。一方で、住民運動の成果として、玉ちゃんバスの運行があります。後者は、本年2月に北ルート、東ルートに

次いで、南ルートが運行を開始しました。ルートの改善にも努めていきますので、大いに活用ください。連携組織 町内会にとどまらないしくみを2つ述べさせていただきます。一つは7年前に町内会が創設に力を貸した玉川学園地区社会福祉協議会です。福祉部を持たない町内会としては、連携・支援をしながら、会員の福祉にも役立つものにしていきたくと考えています。

もう一つは、昨年始まった新しい組織、玉川学園・南大谷地区協議会です。町内会・自治会にとどまらず幅広い組織が連携して地域の課題に取り組んで行く協議会です。その活動については折々に紹介していきたくと考えています。

熊本の大地震を見るたびに、わが国では何時どこでも大きな地震が起きていても不思議ではありません。「減災に対する個人の備え」の啓蒙や、災害が起きてしまった場合の「避難施設開設への準備」等、事前にはやっておかなければならない事が数多

くあり、町内会の防犯防災部の役割の重要性も増していると思ひます。昨年度はここ数年の課題であった、「スタンプパイプの設置場所を各地区内で広げる」を6か所で実現することが出来ました。特に、第6地区での道路上への設置が実現したこと

副会長の抱負

徳力幹彦

(環境部・文化部・さくらんぼホール担当)

前年度まで4年間にわたり、環境部長を務め、町内会会員の皆様の周囲の環境を少しでもよくしようと、微力ながら努めてきたつもりです。この努めを通じて、道路の清掃、資源物(古新聞、古雑誌、雑紙、段ボール、ビン、カン)集積所の管理、垣根の手入れ、あるいは歩道・車道のケヤキや桜の木の保護の

ような物理的な環境の維持・改善が重要であると同時に、人と人が接する環境の改善が非常に重要であると痛感した次第です。人と人が接する環境の改善の基本は、コミュニティ(同じ地域に住んでいる方々が、特に近隣の方々が、気軽に話し合いのできる集団)を作ることです。日本では、地方にはコ

ミュニティがありませんが、都会ではコミュニティを作るのが非常に難しいようです。コミュニティは、近隣に住んでおられる、それぞれ個人の方々が自主的に集団を作っていくか、微力ですが、今年度から務めることになった副会長として、玉川学園地区におけるコミュニティの大切さを訴え続けていきたくと思ひます。

「避難施設開設への準備」の重要性を強く感じます。「誰もが経験したことが無い事をやらなければならぬ」、「いざ、という時に何をすべきか?」を考えて準備をしておきたいと思ひます。こすもす会館は今年開館20年を迎え、利用者数も延50万人を超えました。利用希望者が年々増加していることに加え、駅前のコミュニティセンターの建て替えも間近に迫っています。いかに効率良くまた公平に運用して行くかを、担当の皆様と考えていきたくと思ひます。

皆様のご協力をよろしくお願ひ致します。

前野紀夫

(総務部・経理部・広報部担当)

今年度も、昨年度に引き続き副会長として、皆様と一緒に関内会活動に携わる事になりました。どうぞよろしくお願ひいたします。昨年度は、会長、副会長の任期途中突然の交代劇の中で参加しました。松香会長と手を携えて1年間を乗り切ったの実感です。今年度は、松香会長共々基本的に三つの柱で向う2年間の運営をして行こうとの考えでスタートしております。一つ目は会長と4人の副会長の役割を明確にする事。二つ目は会議のスリム化・効率化を図る事、三つ目は地区長を中心とした地区活性化を図る事です。私自身は副会長の一人として、総務部、経理部、広報部を担当する事になりました。担

当と言っても各部の皆さんは優秀な方々なので何か相談事があれば応ずる程度でしょう。また、玉川学園町内会は大い故に町田市などからの信頼も厚く、昨今は対外的な役割も増えてきています。この外交的な役割は松香会長が負っておられますが、私はその一端、玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会(玉南連)昨年設立の玉川学園・南大谷地区協議会、交通問題協議会(玉ちゃんバス)などを事務長・事務局長としてお手伝いしております。私にとつて、少し重い役割の感がありますが、内外から評判の良い玉川学園の街ですので玉川学園町内会会員の一人として少しでも街の発展のお役にたてればと思ひます。

町内会・行事担当 役として、「地区協議会」発足の折、町内会の一歩外側に立つて関係諸氏の町内会に対する思いや感想を伺って、反省すべきは素直に受け止め今後の進め方への参考にさせて頂きたいと思ひます。イベントに参加される皆さんの満足度は如何?、参加者を対象に

聞き取り等を行い反省会等で見極めをしてみたいと思ひます。「何時」「何を」「どのように実施するか?」町内会幹事の事務的役割・要員の無理はないのか? 外部の方への応援依頼の必要性はないのか? など、「あるべき姿」とは...を考へる年にしたいと思ひます。

大山憲一 (青少年部・成人部・高齢者部担当)

部長さんの28年度の抱負

防犯防災部

部長 赤松 賢一

近助も大切に

4月の熊本地震の犠牲者の皆様のご冥福をお祈りしますとともに、いまなお余震のつづく熊本、大分の皆様にお見舞い申し上げます。発生直後、現地に赴いた救援隊が感心するほど、整然と運営されていた避難所があったとの報道に触れました。当該地域住民の皆様の日ごろの防災、避難誘導訓練などへの取り組みに対し、敬意を表します。

まさに「自助、共助、公助」(本誌126号拙稿ほか参照)のうち「共助」への努力の

「総務部を引き継いでもらえないか」との先手の打診があり、お断りする間もなくお引き受けした次第です。

こうした不届きな動機のため、前もってあれやこれと将来の構想のないまま出たとこ勝負の船出となりました。

また、前年度末から手がけてまいりました文化部の企画事業「ふるさと寄席」を翌月に控えるなど、準備に追われる時期とも重なり、不安満載の

「総務部を引き継いでもらえないか」との先手の打診があり、お断りする間もなくお引き受けした次第です。

こうした不届きな動機のため、前もってあれやこれと将来の構想のないまま出たとこ勝負の船出となりました。

また、前年度末から手がけてまいりました文化部の企画事業「ふるさと寄席」を翌月に控えるなど、準備に追われる時期とも重なり、不安満載の

「総務部を引き継いでもらえないか」との先手の打診があり、お断りする間もなくお引き受けした次第です。

こうした不届きな動機のため、前もってあれやこれと将来の構想のないまま出たとこ勝負の船出となりました。

また、前年度末から手がけてまいりました文化部の企画事業「ふるさと寄席」を翌月に控えるなど、準備に追われる時期とも重なり、不安満載の

「総務部を引き継いでもらえないか」との先手の打診があり、お断りする間もなくお引き受けした次第です。

こうした不届きな動機のため、前もってあれやこれと将来の構想のないまま出たとこ勝負の船出となりました。

また、前年度末から手がけてまいりました文化部の企画事業「ふるさと寄席」を翌月に控えるなど、準備に追われる時期とも重なり、不安満載の

経理部

部長 松尾 宏美

この度H28年度 経理を担当する事になりました松尾でございます。

何分、初めての事で大変戸惑っていますが大変頑張りたいと思います。

会員の皆さまからお願いした大切な会費と又資源ごみ回収奨励金等の収入に対して支出に無駄はないか?適切かどうか?収入は合っているか等、老眼ではありますがメガネ

玉川学園・南大谷地域フラッグアート制作活動は、第3回「フラッグアート教室」(玉川大学)を8月のオープンキャンパスの日に、町五小・南大谷小の児童と南大谷中・玉大生による制作指導と地域住民の協力を得て実施します。正に多世代間交流のイベントとなります。

青少年部

部長 高瀬 三郎

今年も映画「昔あそび」で子どもさんやご父兄の皆さん共々楽しい一日を体験して頂きたいと思っております。

12月の「クリスマス子どもの集い」は、「あつたか座」さんの幻想劇公演をさくらんぼホールで開催、お子さんたちに踊って歌って楽しんでもらいたいと思っております。

皆さんに好評の「餅つき体験会」は、例年通り、コミュニティセンターで、伝統行事として一月に実施を考えています。

子どもも大人も共に楽しめるイベントを実施して行こうと思っております。ご意見、ご要望などお聞かせ願います。

青少年健全育成委員会主催「秋の子どもま

高齢者部

部長 望月 富雄

例年の行事「敬老会」を今年も九月十九日(月・敬老の日)に開催いたします。

昨年は穏やかな天候にも恵まれ、お申し込みいただいた七十三歳以上の方、百五十五名の皆様が内、百五十名の皆様が参加されました。

今年もこれまで通り、アトラクションを楽しみつつ町田第五小学校やボーイスカウトのお子さん達との世代間交流ができる場としての「敬老会」にしたいと考えております。

また、高齢者部は、本年度も高齢者クラブの例会やネットワーク会議、地域ケア会議などの集まりに参加します。

地域の当面する課題と向き合うには、人と人の「つながり」を大切に、粘り強く幅広く取り組んで行くことが欠かせないことを痛感しております。

昨春には、一昨年末に町田市が実施した「見守りアンケート調査」の結果が出てきま

文化部

部長 菊地 隆男

昨年度の当部は、「癒し」と「笑い」を町内会の皆様にお届けすべく活動して参りました。

具体的には、八月の「古今亭志ん輔師匠独演会」を皮切りに、十月の文化講演会「日本国内の世界遺産」について(松浦晃一郎先生)、十二月の講演会「一龍齋貞花の会」と町内会行事としては重めの事業を実施させていただきました。

お楽しみいただけました。

今年度も皆様に楽しい行事を提供させていただきます。

力して参ります。特に、若い方々と共にご家族の皆様で楽しめる

した。そこで今年一年は、玉川学園・東玉川学園を所轄エリアとする「町田第三高齢者支援センター」や「桜実会」などとこれまで以上に連携し、町内の見守りや交流等の取組みが各地区に広がるべく応援してまいりたいと思っております。

それには地道な取組みと地域住民同士の連携も不可欠です。

高齢化社会を迎えつつある今日、適切に対応して行くには地道ながらも堅実な取組みが必要であることは言葉を俟ちません。

皆さまのご協力をお願い申し上げます。

総務部

部長 岸川 和正

この度の町内会総会におきまして総務部部長に選出されました岸川でございます。

未熟者ではありますが、皆様方のご支援とご協力を賜わりながら務めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、前年度まで、文化部部長を二年間担当いたしました自身はじめとして役員を退任させていただこうかと思っておりましたところ、のさやきではありませんが、

「総務部を引き継いでもらえないか」との先手の打診があり、お断りする間もなくお引き受けした次第です。

こうした不届きな動機のため、前もってあれやこれと将来の構想のないまま出たとこ勝負の船出となりました。

また、前年度末から手がけてまいりました文化部の企画事業「ふるさと寄席」を翌月に控えるなど、準備に追われる時期とも重なり、不安満載の

会則と細則の改定

【会則及び細則の一部改訂】

会則第7条	役員構成	専任幹事の追加
会則第8条	役員任務	専任幹事の任務の追加
会則第11条	役員選出	任期途中での会長辞任
	後継者の選出	専任幹事の選出方法の追加
細則第5条	専任幹事の選出方法	追加
細則第6条	慶弔金	新入学児童および新生児への祝金を3,000円に

※詳細は新しい会則をご覧下さい。新会則は事務所に置いてあります。

広報部

部長 永井 均

広報部の永井 均で
す。恵まれた自然環境
の玉川学園地区に住み
始めてから21年経過し
ました。前住地は、西
東京市(旧田無市・分
譲マンション)でした。
当時小学生の長女が
ペランダで小兎を飼い
始めました。必然的に
兎の糞尿処理をしなけ
ればなりませんでした。
小兎が徐々に育ちます
と、その量も増えて、
処理作業の限界を感じ
始めた為、家族と相談
の結果、戸建て住宅に

成人部

部長 石原 明

平成28年度、定期総
会で承認された事業計
画に基づき成人部の活
動計画を下記の通りに
推し進めます。
活動計画の基本は前
年と同じく3項目です
が、町内会会員の多く
の方々が楽しく健康的
に過ごすことができる
よう会員の皆さまのご
意見等を取り入れなが
ら実施いたします。

年間活動計画

1・皆さまの自発的な
健康づくりを行政とタ
イアップ(町田市健康
づくり推進員・保健予
防課)しつつ進めてい
きます。
具体的には町内会で健
康測定(骨量測定など)
を行います。へ実

環境部

部長 三宅 俊剛

在住の人々のご年齢が
不可避的に高齢化が進
行中で、町内会活動の
必要性が再認識させら
れて来ていると想って
居ります。一方、若年
代層の方々が、「玉川
学園地区に住んで良
かった!」とお感じに
なる様な地道な活動の
必要性を踏まえての広
報活動を無理する事な
く、推進する所存です。
当地ご在住の皆様方か
らのご投稿を大歓迎!
します。楽しい紙面作
成にご協力下さればこ
の上ない喜びです。

3・親睦日帰りバス旅

3・親睦日帰りバス旅
行を実施致します。
具体的には、秋口(11
月)に昨年に準じた手
順で実施する予定です
ですが、皆さまのご提案
があればお知らせくだ
さい。
上記、1~3の活動
計画にあたり多くの会
員の方々の参加を得る
ようPRなど日常活動
を致します。
尚、成人部へのご提
案などがございましたら
各事業部門の方々と
協議・協力し推し進め
ていきます。
町内会会員皆さまのご
協力をお願いいたしま
す。

2・健康ウォーキング

2・健康ウォーキング
を実施致します。
具体的には、秋口(10
月)に昨年に準じた手
順で実施する予定です
ですが、皆さまのご提
案があればお知らせく
ださい。

9・憩いの椅子の維持

9・憩いの椅子の維持
管理
故意に壊すふとどき
者もいますが、壊れた
り、不安全と思う椅子
を見かけたら町内会事
務所にご連絡下さい。
玉ちゃんバス停、急な
上り坂の坂上などの道
路に設置を希望される
方が多いのですが、道
路交通法との兼ね合い
が必ず出てきますが粘
り強く当局と話しあい
改善に努めます。
10・違法広告除却
役所で講習を受けて、
資格をもらっています。
(電
す)が違法広告紙(電

2・環境・リサイクル

2・環境・リサイクル
施設見学勉強会
出来るだけ町内から
搬出されるごみ、資源
物の処理施設を対象に
どう処理資源化される
のか直に見て出し方の
工夫(分別がいかに大
切かを理解してもら
う)、減量化、資源化
をさらに推進する。本
年は7月23日(土)に
資源物回収を委託して
いる大興資源とビン、
カンのリサイクル施設
平塚リサイクルプラ
ザを見学します。
3・エコフェスタ
町田エコフェスタが
本年25回目を迎え10月
2日(日)下小山田町
にあるリサイクル文化
センターで開催されま
す。環境部はステージ
及びスタンブラーリ等
を担当支援しています。
会場が遠く不便ですが
催し物は面白いものが
あります。
4・善意の傘の維持管理
各環境委員が、1週
間交代で玉川学園前駅
構内の北、南側に置い

3・エコフェスタ

3・エコフェスタ
町田エコフェスタが
本年25回目を迎え10月
2日(日)下小山田町
にあるリサイクル文化
センターで開催されま
す。環境部はステージ
及びスタンブラーリ等
を担当支援しています。
会場が遠く不便ですが
催し物は面白いものが
あります。
4・善意の傘の維持管理
各環境委員が、1週
間交代で玉川学園前駅
構内の北、南側に置い

11・建築協約の仲介

11・建築協約の仲介
500㎡以上の土地
に複数の戸建て住宅の
新築、およびすべての
集合住宅の建築の際に
は、「建築協約」に基
づき、建築業者と近隣
住民・まちづくりの会
との話し合いの仲介を
環境部が行います。
皆様の御協力をお願
い致します。

6・資源物集積所の管理

6・資源物集積所の管理
資源物の回収日の厳
守、回収不能物が放置
されている、新たに集
積所を設置したい、ピ
ン カンの収容かごの
設置等、関係者間で解
決のつかない場合には
町内会事務所にご連絡
ください。環境部が調
整、処理します。
7・防災環境パトロール
各地区で自主的に実
施されている防災環境
パトロールに出来る限
り環境委員も参加して
環境の改善に取り組み
ます。
8・ごみカレンダーの
配布
例年通り業者に依頼
して9月上旬に配布し
ます。9月末までには
配布が終了しますので、
それまでに配布されて
いない場合は町内会事
務所に取りに来ていた
だくか、町内会事務所

7・防災環境パトロール

7・防災環境パトロール
各地区で自主的に実
施されている防災環境
パトロールに出来る限
り環境委員も参加して
環境の改善に取り組み
ます。
8・ごみカレンダーの
配布
例年通り業者に依頼
して9月上旬に配布し
ます。9月末までには
配布が終了しますので、
それまでに配布されて
いない場合は町内会事
務所に取りに来ていた
だくか、町内会事務所

役員・幹事

平成28年度
役員・幹事
会長 松香 光夫
副会長 前野 紀夫
副会長 徳力 幹彦
副会長 服部 知行
副会長 大山 憲一
総務部部長 岸川 和正
総務部部長 佐田 成史
総務部部長 松尾 宏美
総務部部長 田中 伸幸
総務部部長 永井 均
総務部部長 西崎 則江
総務部部長 長谷部 咲枝
防犯防災部部長 赤松 賢一
防犯防災部部長 福田 好勝
防犯防災部部長 谷 敏夫
防犯防災部部長 谷 幸生
防犯防災部部長 鈴木 正美
防犯防災部部長 島倉 幸生
防犯防災部部長 鈴木 幸生
防犯防災部部長 古川 常男
防犯防災部部長 三宅 俊剛

Table with 2 columns: 役員・幹事 (Officers and Secretaries) and 部員 (Members). Lists names and positions for various departments like 環境部 (Environment), 成人部 (Adults), etc.

町内会が関わる 主な関連団体のご紹介

町内会が関わる主な関連団体のご紹介。ここに役員として活動されている町内会の方々をご紹介します。

◎玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会 (玉南連)

玉川学園・南大谷地区の10町内会・自治会の会長会議。主に町田市町内会自治会連合会からの情報を報告・連絡・相談する会議。

◎玉川学園・南大谷地区協議会
「地域課題解決を地域で協議、年間百万円の補助金を提供」との町田市からの提案を二年間検討して、平成二七年七月に設立。玉川学園・南大谷地区の幅広い構成団体で構成。平成二八年度は六つの部会で地域住民と共に活動を進めています。

代表 松香 光夫
事務局長 前野 紀夫
理事 服部 知行

◎玉川学園交通問題協議会・玉川学園コミュニティバス推進委員会
地域の交通、玉ちゃんバスの運行などについて、近隣自治会など

と町田市、小田急バス(株)と検討する会議。玉ちゃんバスは北ルート、東ルートに続き平成二八年二月に南ルートが開通しました。

会長 松香 光夫
事務局長 前野 紀夫

◎玉川学園地区社会福祉協議会

「地区社協」として玉川学園で親しまれる同協議会は、新拠点(玉川学園七―五―十一)に移って、七年目のスタートをしています。

副会長 松香 光夫
副会長 大山 憲一
理事 三宅 俊剛

◎こすもす会館
さくらんぼホールの専任幹事

地域の中規模会館に、今年度からそれぞれ二名の専任幹事が配置されました。

委員長 松香 光夫
専任幹事 鷹箸 宏代
澤村加奈子

さくらんぼホール
委員長 福井 悠介
専任幹事 藤本 義信
内藤 恵子

第一地区

(緑ヶ丘A、B、玉園台、蒔台、新蒔台)

地区長 福田 好勝

第一地区は、5月21日(土)に第一地区会を開催いたしました。今年度は、昨年度の成果・反省を踏まえて会議前半の支部内意見交換の充実、地区内及び本部を介しての問題点等についての取組みや課題の検討を積極的かつ効率的に行えるよう取り組んでまいります。

町内会の方針は、「安全で安心して生活できる街づくり」であり、課題である「防犯」

第一地区として実施・

防犯と環境」への取組み、改善に向けて第一地区としても積極的に協力し取り組んでいく必要があります。

今年度も早々に、4月9日(土)にこの公園に設置されたスタンドパイプの取扱い訓練を5月15日(日)に新蒔台支部が、実施しました。昨年度の総合防犯訓練では、「我が家は無事」を知らせる「白いタオル運動」を第一地区として実施・



第1地区スタンドパイプ収納箱

第三地区

(朝日ヶ丘、新玉園台、学園台、南学園台、南ヶ丘)

地区長 菅生 捷文

第三地区長を仰せつかりました菅生です。自主防災副隊長として初めて幹事に就任した時は、地区内の道もよく分からない状態でしたが、防犯パトロールをした事でかなり見当が付き様になり、外出時はあちこちこち目をキョロキョロしながら歩いています(安心して下さい、決して怪しい人間ではありません)。

さて当地区は3月31日現在5支部、全28班、317世帯の会員数です。

このまちは、四季折々にいろんな、お楽しみがあります。春は、はなびら市、夏は、おまつり、秋は、ギャラリーウォーク、冬は、イルミネーションなどなど。

この地区には、商店会、まちづくりの会、芝生(しばお)の会の方々もいらつしやるので、とても心強く思っております。今年度も、人と人との繋がりを大切に、できることを、ひとつずつ取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力の程、どうぞよろしく願っています。

幹事を二年つとめ、文化部担当でしたから、皆様とは、落語会などでお目にかかることが多かったと思います。

幹事の任期後半二年を統投すると決めた結果が、地区長という大役が雷のように落ちてきたのです。その器で無いことは、当人が一番わかっています。気の弱い私は逃げ切れることもできず、皆様に助けて頂いてという事でオロオロとスタートしたわけです。

去る、5月29日、玉林台支部に於いて、スタンドパイプを使った路上の消火活動訓練が実施されました。50名近い参加者を得て消防士さんの指導のもとに、戸惑ったり、笑ったりと、にぎやかなその様子から、地域活動のあり方

地区長さんに聞く、 町内会の仕事

第二地区、地区長のお役をさせていただきます。三年目になります。今年度の委員の方々と共に、この地域の皆様が安心して暮らしていけるよう、お役に立てればと思っております。

5月28日に第一回目の地区会がありました。【防犯防犯について】4月9日に都民銀行様の御尽力により、スタンドパイプが新しく、駐車場、奥植え込みに1基設置されました。(ポケットパークに1基、子ども広場に1基)②ポケットパーク、子ども広場にある防災倉庫の整理③防犯パトロールの日程確認



第二地区スタンドパイプ収納箱

毎月の第二土曜日10:00〜11:30ふれあいひろばにて定例会開催

毎月一回行われている防犯防災環境パトロールが日常の基本的な活動になります。誰でも参加が自由です。トレーニングも兼ねて、四地区の季節の変化を感じながら、一緒に歩いてみませんか。二年間よろしく願っています。

第五地区

池ノ台、松風台A、B、雲雀ヶ丘A、B、夕日ヶ丘A、B

田中地区長、病氣静養中のため代理執筆させて頂きます。

地区長代行として、7支部制を3支部制再編する案を推進してみました。

が、保留することになりました。「日頃の声掛けで地域の子どもを守る」をテーマに、地域のメンバーで「下校時声掛け&パトロールの実施」を話し合いました。

が、結論には至っていません。「皆が安心して暮らせる街」に実感するための方策の一つと考えています。

通学途上の児童への「こブ」を町田第3支援センター

第六地区

つつじヶ丘、東急台

この度、第六地区地区長をお引き受けすることになりました。

つじヶ丘支部の服部知行です。前地区長の斎藤三夫さんが掲げて来られた「安心・安全な町」作りを目指す第6地区では、「近隣の支え合い」を合言葉に、

①災害時の安否確認 ②平時におけるさりげない見守り(求められない見守り)を軸にした取り組みを進める」を引き継いでいきたいと思ひます。

また他にも、次に挙げたいいくつかの問題点もあわせて考え

ていきたいと考えています。

◇高齢者比率の高いこの地域では、高齢者の方を見守ることはもちろん必要ですが、一方で高齢者の方が自らを守ることも必要です。

「老人よ、テレビを捨てよ！ 外へ出よう！」運動を提唱したいと思ひます。家の周りの掃除、花壇の手入れ、近所の方との立ち話、犬の散歩これらは自分の健康増進はもちろんです、子供たちの見守りや空巣の防止にも大いに役立ちます。◇最近古い家が解体さ

第七地区

鶯谷、旭ヶ丘A、B、旭ヶ丘西、星ヶ丘A、向陽台B

の「出張介護予防教室」を開催することにより、ようやく十数名のグループ活動を4月で7回目の実施となりました。

「ボール体操」を取り入れ、「月一回の開催日待ちどうしい」との声を聞くほどです。原則70歳以上で、自宅から開催場所を徒歩で往復可能なこと。を参加資格とし、過去7回の平均出席率は13名です。

元氣な「健康クラブ」のメンバーには、いざれ「子ども見守りパトロール」や「見守り支援ネットワーク」(Bプロック 5・6丁目)の活動にも手を貸してもらいたい。又、貰えるようなクラブメンバーになって貰えることが望みです。

「災害時に向けた心構え」

の地区には、駅周辺を除き「こすもす会館」以外の公共施設が全くありません。

また、敬老会、文化講演会、子供会など多くの町内会活動も北側でのみ開催されているのが現状です。住民が増え、会員が増え、子どもが増えて行く中で、南側3地区で共通した問題を考え、協同して活動して行く必要性があると考えています。

支部長、各役員、自主防災隊の皆様のお力をお借りして、しっかりと役目を果たしていきたいと思ひますので、ご協力よろしくお願ひ致します。

◇第六地区では空地も少なく大きな開発も無くなりましたが、第七地区や第八地区ではいくつかの開発があり多くの住宅が建設されています。残念ながら小田急線の南側のこれら

れ、その敷地に2軒3軒と新しい家が建てられる光景が多く見受けられます。これらの新しいお宅には、多くは若い世代が入居され子供の出来ます。ところが近所に同じような若い世代が少なく、なかなか周りとなじめない友達が来ないといつた問題もあります。世代間の交流を進める方法を考えたいと思ひます。

梅雨空を見上げてみると三次元空間からタイムスリップしたみたい。数か月後にせまるスポーツの祭典を祝し、市松様様のエンブレムが南口商店街を藍色に彩る。

大層に延長された玉ちゃんバス・南ルートにシル

誰かに呼ばれた気がした「600字以内ですよ」の警告音に振り返ると、そこは2016年6月の自室だった。そうだ！今日は常任幹事会の日だ。急いで身支度し、こすもす会館に向かう。

私は2年間、成人部の活動をしましたが、他の部の活動にも積極的に参加しました。そうすることでも皆さんの方々との交流が早くでき、現在広報部では初心者ですが、活動全体の流れを把握するのにとても役立っている気がいたします。

広報部担当のもう一人の幹事の長谷部さんは、以前から町内会の広報活動に興味を持ち、今年度から参加して下さいました。今回の編集にあたり、作業中レイアウト総入れ替えのハブニングなんかもありましたが、これからは、協力しながら、先輩方が培ってきた下された町内会への思いを忘れず、そして、地域の皆様の声を大切にして、広報活動を進めていきたいと思っております。西崎

第八地区

星ヶ丘B、向陽台A、松見ヶ丘A1、2、松見ヶ丘B1、2、松見ヶ丘C、化石谷

地区長1年目の今年度は「楽しい行事」を第8地区でせめて一つは企画したいと思ひます。

皆さんからの楽しいアイデアを募集します。よろしく！(余白ができてしまいました。暫く小生の妄想にお付き合い下さい。)

なんだか変だなあ？ 梅雨空を見上げてみると三次元空間からタイムスリップしたみたい。数か月後にせまるスポーツの祭典を祝し、市松様様のエンブレムが南口商店街を藍色に彩る。

大層に延長された玉ちゃんバス・南ルートにシル

誰かに呼ばれた気がした「600字以内ですよ」の警告音に振り返ると、そこは2016年6月の自室だった。そうだ！今日は常任幹事会の日だ。急いで身支度し、こすもす会館に向かう。

私は2年間、成人部の活動をしましたが、他の部の活動にも積極的に参加しました。そうすることでも皆さんの方々との交流が早くでき、現在広報部では初心者ですが、活動全体の流れを把握するのにとても役立っている気がいたします。

広報部担当のもう一人の幹事の長谷部さんは、以前から町内会の広報活動に興味を持ち、今年度から参加して下さいました。今回の編集にあたり、作業中レイアウト総入れ替えのハブニングなんかもありましたが、これからは、協力しながら、先輩方が培ってきた下された町内会への思いを忘れず、そして、地域の皆様の声を大切にして、広報活動を進めていきたいと思っております。西崎

田中伸幸地区長様は六月二十九日ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

編集後記 広報部は、「町内会だより」を毎月発行し、ホームページの運営、管理、そして、会員の皆様に町内会活動をご理解、ご協力をいただくために、年一回「たまがわがくえん町内会広報」の発行をしております。

地域の皆様に、様々なニュースをお知らせしていく中で、お子様から、ご高齢の方まで一人ひとりが地域とつながっていると感じられるような情報発信をしていけたらと考えております。

私は2年間、成人部の活動をしましたが、他の部の活動にも積極的に参加しました。そうすることでも皆さんの方々との交流が早くでき、現在広報部では初心者ですが、活動全体の流れを把握するのにとても役立っている気がいたします。

広報部担当のもう一人の幹事の長谷部さんは、以前から町内会の広報活動に興味を持ち、今年度から参加して下さいました。今回の編集にあたり、作業中レイアウト総入れ替えのハブニングなんかもありましたが、これからは、協力しながら、先輩方が培ってきた下された町内会への思いを忘れず、そして、地域の皆様の声を大切にして、広報活動を進めていきたいと思っております。西崎

誰かに呼ばれた気がした「600字以内ですよ」の警告音に振り返ると、そこは2016年6月の自室だった。そうだ！今日は常任幹事会の日だ。急いで身支度し、こすもす会館に向かう。

私は2年間、成人部の活動をしましたが、他の部の活動にも積極的に参加しました。そうすることでも皆さんの方々との交流が早くでき、現在広報部では初心者ですが、活動全体の流れを把握するのにとても役立っている気がいたします。

平成27年度一般会計収支決算報告書

自 平成27年4月1日

至 平成28年3月31日

収入の部

(単位：円)

科 目	27年度予算	27年度実績	摘 要
前年度繰越金	3,659,759	3,659,759	
町内会費	8,000,000	7,936,800	年会費 2,000 円 / 3 ヶ月 500 円
預金利息	0	1,753	
市・補助金	810,800	880,800	世帯割 均等 12,000 円 + (200 円 × 3,994 世帯) 70,000 円は掲示板設置費用援助
その他の収入		45,355	80 年誌、他団体よりの印刷費収入
合 計	12,470,559	12,524,467	

支出の部

(単位：円)

科 目	27年度予算	27年度実績	摘 要	
総務関係費	消耗品費	130,000	127,976	事務用品 他
	光熱給水費	150,000	94,114	電気 ガス 水道料金
	通信費	600,000	554,335	支部長, 役員, 事務所の電話代 電波利用料 はがき 切手代
	交通費	80,000	48,810	諸交通費
	渉外費	280,000	108,500	会費・市町内会自治会連合会研修費等
	会議費	500,000	366,089	支部長会・幹事会・地区会 他
	備品費	650,000	589,500	印刷機・複写機リース料 パソコン維持費 他
	研修費	400,000	390,593	支部長研修会・幹事研修会
	人件費	1,700,000	1,642,050	事務員給与
	図書印刷費	500,000	356,799	印刷用原紙・インク・用紙代金
	保険料	40,000	34,860	事務所火災保険料
	雑費	300,000	160,380	回覧配達料 貸金庫使用料 他
	慶祝費	200,000	110,000	新入学児童へのお祝い・新生児へのお祝い @ 2,000 円
	弔慰費	200,000	183,000	弔慰金 @3,000 円
運営費	200,000	194,789	各部部会 他	
計	5,930,000	4,961,795		
事業部	広報部	800,000	531,436	広報 町内会だより発行 ホームページ 他
	防犯防災部	450,000	442,748	防災体験学習 防災訓練 他
	環境部	600,000	479,885	資源回収活動 施設見学 他
	高齢者部	650,000	541,246	敬老会 他
	成人部	450,000	447,233	日帰り親睦バス旅行・健康づくりウォーキング 他
	青少年部	240,000	208,460	クリスマスの集い もちつき体験会 他
	文化部	300,000	301,164	講演会・落語会 他
計	3,490,000	2,952,172		
立替金		16,000	フラッグアート他	
地域助成金	交通安全協会	10,000	10,000	町田市交通安全協会
	交通問題協議会	30,000	30,000	玉川学園交通問題協議会
	会食サービス	60,000	60,000	在宅福祉を考える会 会食お楽しみ会
	開放プール	5,000	5,000	町田第五小学校プール開放運営委員会 (夏期のみ)
	青少年育成	90,000	90,000	玉川学園・成瀬台地区委員会 町五小・8丁目・青空子供会
	子どもまつり	70,000	70,000	秋の子どもまつり実行委員会
	計	265,000	265,000	
予備費	2,785,559	711,050	名簿配達費及増刷分・演壇・ノートパソコン・パトロールキャップ	
支払合計	12,470,559	8,906,017		
収支差引残高		3,618,450		
合 計	12,470,559	12,524,467		

平成28年度一般会計予算

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

収入の部

(単位：円)

科 目	27年度実績	28年度予算	摘 要
前年度繰越金	3,659,759	3,618,450	
町内会費	7,936,800	8,000,000	年会費 2,000 円
預金利息	1,753	0	
市・補助金	880,800	811,800	町内会世帯割 均等 12,000 円十 (200 円 X 3,999 世帯)
その他の収入	45,355	0	80 年誌, 他団体よりの印刷収入
合 計	12,524,467	12,430,250	

支出の部

(単位：円)

科 目	27年度実績	28年度予算	摘 要
総務 関係 費	消耗品費	127,976	130,000 事務用品他
	光熱給水費	94,114	150,000 電気 ガス 水道料金
	通信費	554,335	600,000 支部長、役員、事務所の電話代、電波利用料、はがき、切手代
	交通費	48,810	80,000 諸交通費
	渉外費	108,500	280,000 会費、市町内会自治会連合会研修費等
	会議費	366,089	500,000 支部長会、幹事会、地区会、その他の会議
	備品費	589,500	650,000 印刷機、複写機リース料、パソコン維持費、
	研修費	390,593	400,000 幹事研修会、支部長研修会
	人件費	1,642,050	1,700,000 事務員給与
	図書印刷費	356,799	500,000 印刷用原紙、インク、用紙代
	保険料	34,860	40,000 事務所火災保険
	雑費	160,380	300,000 回覧配達料 貸金庫利用料他
	慶祝費	110,000	200,000 新入学児童、新生児へのお祝い
弔慰費	183,000	200,000 弔慰金	
運営費	194,789	200,000 各部部会	
計	4,961,795	5,930,000	
事業 費	広報部	531,436	700,000 広報、町内会だより発行、ホームページ他
	防犯防災部	442,748	450,000 防災体験学習、防災訓練他
	環境部	479,885	600,000 資源回収活動、施設見学他
	高齢者部	541,246	650,000 敬老会他
	成人部	447,233	450,000 日帰り親睦バス旅行、健康づくりウォーキング他
	青少年部	208,460	240,000 クリスマスのつどい、餅つき体験会他
	文化部	301,164	300,000 講演会、落語会他
計	2,952,172	3,390,000	
立替金	16,000	0	フラッグアート立替金
地域 助成 金	交通安全協会	10,000	10,000 町田市交通安全協会
	交通問題協議会	30,000	30,000 玉川学園交通問題協議会
	会食サービス	60,000	60,000 在宅福祉を考える会 会食お楽しみ会
	開放プール	5,000	5,000 町田第五小学校プール開放運営委員会 (夏期のみ)
	青少年育成	90,000	90,000 玉川学園・成瀬台地区委員会 町五小・8丁目・青空子ども会
	子どもまつり	70,000	70,000 秋の子どもまつり実行委員会
	計	265,000	265,000
予備費	711,050	1,000,000	予算上記載してない支出
支払合計	8,906,017	10,585,000	
次年度繰越金	3,618,450	1,845,250	
合 計	12,524,467	12,430,250	